アルファ祖語とアルファ・シー祖語の音韻対応

ver.1

2020年4月30日 眞雪(@nekw0)

注意

この PDF ファイルはグレゴリオ暦 2020 年 4 月 30 日現在の提案に過ぎない。よって、ヴァージョンの変更によって非真理化される可能性があり、現状蓋然性はおおきい。(そもそも本提案中の体系は不完全である)

このPDFファイルの1は理解してもらうための説明で、方針を述べるものではない。

内容

アルファ祖語とアルファ・シー祖語の音韻対応	1
ver.1	1
1読解の助け(方針を述べるものではない)	2
1.1.この PDF で使用中の包括記号	2
1.2.この PDF で使用中の素性	2
1.3.X-SAMPA	2
1.4.環境の読み方	2
2.音韻論	3
母音	3
短母音	3
子音	3
破裂音	3
摩擦音	4
破擦音	4
共鳴音	4
子音連結	4
子音表	5
音調	5

1読解の助け(方針を述べるものではない)

1.1.この PDF で使用中の包括記号

包括記号 cover symbol とは、慣習的に特定の種類の音を包括的に扱うために定められている記号であり、国際的に定められているものではなく、あくまでも慣習的なものです。

この PDF ファイルにおいては以下のものを使用します。(大部分が一般的ではありません)

記号	意味	参考
B (キリル文字)	任意の破裂音	ru: Взрывные согласные「破裂音」
Ⅲ(キリル文字)	任意の阻害音	ru: Шумные согласные「阻害音」
φ (キリル文字)	任意の摩擦音	ru: Фрикативные согласные「摩擦音」
c(ラテン文字)	任意の子音	en: Consonant「子音」
č(ラテン文字)	任意の破擦音	テュルク諸語などの (č)
Q	任意の口蓋垂音	[q]
K	任意の軟口蓋音	[k]
N	任意の鼻音	[n], en: Nasal「鼻音」
Р	任意の唇音	[p]
R	任意の共鳴音	en: Resonant「共鳴音」
T	任意の舌頂音	[t]
U	任意の後舌母音	[ʊ] = [U], [u]など
V	任意の母音	en: Vowel「母音」
W	任意の接近音	[w]

包括記号は、IPA と同様の処理で有声・無声・帯気を示すことにします。

1.2.この PDF で使用中の素性

この PDF では素性に英語を使う気でしたが、フォントを游明朝に変えれば日本語で書いても全く問題が無いことに気附いたので、日本語で読めます。

1.3.X-SAMPA

X-SAMPA に慣れていないヒトのために、X-SAMPA を丸括弧((·))で示します。

1.4.環境の読み方

この PDF で使用する環境の記号は以下のとおりです。

\$	音節境界	/	表記の開始	_	該当分節音
#	語境界	-	形態素境界		1 以上の分節音

2.音韻論

母音

短母音

発生していること:

- ア祖 *V^[+円唇]
 > 前ア c 祖 *wV^[+非円唇] > ア c 祖 *V^[+非円唇]
- 前アc祖 *V:> アc祖[+低舌化]
- 長母音化の条件は後述する。

ア祖	前アc祖	ア c 祖	ア祖	前アc祖	ア c 祖
*a	*a	*a	*y	*(")i	*;
	*aː	*ə		*(")i:	*[
* ¤	*(^[+口蓋垂])a	*a	*ø (2)	*(")e	*e
	*(^[+口蓋垂])aː	*ə		*(")e:	*i
*E	*ε	*e	*œ (9)	*(^w)ε (Ε)	*ε>*e に合流
	* ε:	*e		*(w)ε:	
*i	*i	*i			
	*iː	*1			
3	c(^[垂蓋口+])	*ɔ			
	(^[垂蓋口+])	*o			
*u	*(^[+口蓋垂])u	*u			
	*(^[+口蓋垂])uː	*1			

※/h, Vは中国語・宮古語などにある摩擦中舌母音を表す記号です。

	前舌	中舌	後舌
超高	_	*ı [ẓ], *[[ẓʷ]	_
高	*i	_	*u
中	*e, *ε	*ə	*o, *ɔ
低		*a, *ɑ	•

• 長母音が存在する。

子音

破裂音

	無声無気	有声無気			有声带気
ア祖	アc祖	ア祖	ア c 祖	ア祖	アc祖
*p	*p ^[+高起] /#	*b	*b ^[+低起] /#	*b ⁶	*p ^{h[+低起]} /#

	*b /¬Ý		*v /#\$		*[+ ^{下降]} w /V
*t	*t ^[+高起]	*d	*d ^[+低起] /#	*d ^{fi}	*t ^{h[+低起]}
	*d /¬Ý		*z /#\$		*[+ ^{下降]} j / V
*k	*k ^[+高起] /#	*g	*g ^[+低起] /#	*g ^{fi}	*k ^{h[+低起]}
	*q(^[+高起]) /(#)U		*G(^[+低起])/(#)U		*q ^h ([+低起]) /(#)U
	*q /U		*g /U		*[+ ^{下降]} ː /V

摩擦音

	. 5 33.1 1						
	無	美声	有	声			
	ア祖	アc祖	ア祖	ア c 祖			
唇歯	*f	*f	*v	*w ^[+低起]			
		*h ^[+高起]		*f /#			
歯茎	*s	*S(^[+高起])	*z	*z(^[+低起])			
後部歯茎	*∫	*6	*3	*j			
		*h ^[+高起] / #∨#		*r ^[+低起]			
軟口蓋	*x	*[+上昇]-	*γ	*[+下降]			
		*h ^[+高起]		*ɦ ^[+低起] /#			
		f(^[+高起]) /(#)U					
声門	*h	* ∅[+高起]					
		*s /{{i, y, e, ε, j}					

破擦音

ア祖	ア c 祖	ア祖	ア c 祖
* ts	*t ^{h[+高起]}	*tj	*ç ^[+高起]
* \widehat{dz}	*r ^[+低起]	*d3	*j ^[+低起]

共鳴音

ア祖	ア c 祖	ア祖	ア c 祖
*m	*m ^[+低起]	*r	*r[+ ^{低起}]
*n	*n, ^[+低起]	*1	*n[+ ^{低起}]
*ŋ	*ŋ ^[+低起]	*j	*j[+ ^{低起}]

子音連結

- $*\Phi_{\hat{\mathbf{R}}} > *R$
- *TK > *KT
- $N{r/l} > NB_r$

• *B, Φ> *B, h

子音表

	唇	舌頂	口蓋化	軟口蓋	口蓋垂	声門
破裂音	*p, *p ^h , *b	*t, *t ^h , *d	*t͡ᢏ, *d͡ʑ	*k, *k ^h , *g	*q, *q ^h , *g	
摩擦音	*f, *v	*s, *z	*¢, *z			*h, *ĥ
鼻音	*m, *mֶ	*n, ņ	*n, *n	*ŋ, *ŋ		
R音		*r, *ŗ				
接近音	*w		*j			

音調

- 祖語の全ての下降位置が前進している。
- 複合詞では語頭に近い下降位置のみが保存される。

• 複合詞では語頭に近い下降位直のみか保存される。								
• 無核語は語頭が隆起している。								
	次々末降 p	roparoxytonal	末降 o	kytonal	次末降 p	aroxytonal		
	ア祖	ア c 祖	ア祖	アc祖	ア祖	ア c 祖		
高起式 high register	σ	σ	σ	σ-σ				
/#¢	σσ	ό σ	σσ	σσ	όσ	σό		
	σσσ	ό σσ	σόσ	σσό	όσ-σ	σό-σ		
	σσ-σσ	όσ-σσ	σό-σσ	σσ-όσ	όσ-σσ	σό-σσ		
	σσ-σό	όσ-σσ	σό-σό	σσ-όσ	όσ-σό	σό-σσ		
	σσ-όσ	όσ-σσ	σό-όσ	σσ-όσ	όσ-όσ	σό-σσ		
低起式 low register	σ	σ	σ	σ-σ΄				
/#Ç	σσ	ό σ	σσ	σσ	όσ	σό		
	σσσ	ό σσ	σόσ	σσό	όσ-σ	σό-σ		
	σσ-σσ	όσ-σσ	σό-σσ	σσ-όσ	όσ-σσ	σό-σσ		
	σσ-σό	όσ-σσ	σό-σό	σσ-όσ	όσ-σό	σό-σσ		
	σσ-όσ	όσ-σσ	σό-όσ	σσ-όσ	όσ-όσ	σό-σσ		

• 長母音は下降と上昇が詞語ごとに決まっている。(#子音##阻害音参照)